

2016年度 後期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	情報学科						
科目名	日本語表現法応用Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修科目						
担当者	萬川正勝						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語の特性を正しく理解し、使うことができる。</li> <li>・日本語の文法を理解し、正しく使用できる。</li> <li>・ビジネス敬語を正しく使うことができる。</li> <li>・論理的な表現とは何かを理解し、記述できる。</li> <li>・上記のような項目を学習し、日本語表現の応用力を修得する。</li> </ul>						
日程と内容	<p>第1回：講義概要および履修心得・学習方法</p> <p>第2回：書き言葉の技能 応用 要旨</p> <p>第3回：書き言葉の技能 応用 要約 その1</p> <p>第4回：書き言葉の技能 応用 要約 その2</p> <p>第5回：書き言葉の技能 発展 レポートの書き方 その1</p> <p>第6回：書き言葉の技能 発展 レポートの書き方 その2</p> <p>第7回：書き言葉の技能 発展 論証 その1</p> <p>第8回：書き言葉の技能 発展 論証 その2</p> <p>第9回：話し言葉の技能 基礎 敬語 1</p> <p>第10回：話し言葉の技能 基礎 敬語 2</p> <p>第11回：話し言葉の技能 基礎 敬語 3</p> <p>第12回：話し言葉の技能 応用 相手を考えて話す</p> <p>第13回：総合応用 1</p> <p>第14回：総合応用 2</p> <p>第15回：定期考査</p> <p>第16回：定期考査の解説・授業アンケート</p>						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計				
	演習	50%		100%			
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス敬語の修得に関しては、謙譲語の使い方が不十分であった。会社内では上司であっても、顧客に対しては、身内扱いをし、謙譲語を用いることが理解できない学生がかなりいた。</li> <li>・論理的表現に関しては、論証の妥当性の説明と練習が不十分であった。</li> </ul>						
反省点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容以前の問題が全体の学習する雰囲気に影響した。欠席、遅刻をする学生が多かった点が全体の学習する雰囲気を壊して、学習内容の理解を妨げたことは否定できない。</li> </ul>						
来年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス敬語の修得のために、より多くの場面を想定しての練習を重ねていく。</li> <li>・論理的表現の大きな要素である論証について、そのパターンを精選して、より重要なパターンについて多くの練習を重ねる。</li> </ul>						
授業評価アンケートに対するコメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容に触発されて、自主的に日本語の理解を深める点は、引き続きの課題である。</li> </ul>						
履修登録者数	62名	定期試験 受験者数	52名	合格者数	51名	合格率	98%